

第9回坂研究会報告書

報告書作成 松本崇男

日時 2017年12月21日(木) 午後6時～8時

場所 文京区区民センター 3F-B 会議室

出席 18名

「再開発と坂 坂の消滅と新たな坂の誕生」のテーマで以下の事例を取り上げた。

テーマ1 「再開発によって失われる坂 ～我善坊谷の4坂と長垂坂～」担当 渡邊一夫
平成30年着工、平成34年度竣工の予定で我善坊谷周辺(東京都港区虎ノ門5丁目、麻布台1丁目及び六本木3丁目各地内)が再開発される予定です。開発計画地内には、行合坂・落合坂・我善坊谷坂・三年坂が存在する。

また周辺には西久保八幡男坂・女坂、雁木坂があるが、これらの坂は計画上影響は受けないようです。

計画地内の坂の現状を確認するとともに、再開発によって失われることが考えられる坂の変化を検証した。

また、計画地内の坂の現況を記録し、坂の変化をみつめる必要性を共有した。

テーマ2 「再開発と坂 アークヒルズ・六本木ヒルズ・赤坂サカスの場合」担当 松本崇男
かつて行われた再開発によって消滅した坂と新たに開かれた坂を、アークヒルズ、六本木ヒルズ、赤坂サカスを例に検証した。